

## 第4章 就学奨励・育英奨学・修学支援

## 第4章 就学奨励・育英奨学・修学支援

### 第1節 就学奨励

教育機会均等の趣旨に則り、就学奨励事業を次のとおり実施している。

#### 1 要保護児童生徒援助事業（令和6年度）

小・中学校及び特別支援学校の小・中学部における就学困難な児童・生徒の就学奨励を、国の補助を受け次のとおり実施している。

要保護児童生徒援助事業実施状況 (単位：人、千円)

区分	給与人員	総額	国庫補助金	設置者負担	補助率
小・中学校	学用品費等	322	14,031	7,008	7,023
	学校給食費	1	62	30	32
	医療費	75	1,825	864	961
	合計	398	15,918	7,902	8,016
	合計の内訳	小	3,781		
		中	12,137		
特別支援学校（医療費）	1	14	7	7	1/2

#### 2 特別支援教育就学奨励事業（令和6年度）

##### (1) 国庫補助事業

特別支援学校及び小・中学校の特別支援学級等への就学の特殊事情にかんがみ保護者の経済的負担を軽減し、その就学を奨励するため国の補助を受け次のとおり実施した。

###### ① 特別支援学校

(単位：人、千円)

区分	給与人員(延)	総額	国庫補助金	設置者負担	補助率
教科用図書購入費	740	12,176			1 / 2
学校給食費	1,969	98,813			
交通費	3,217	30,719			
寄宿舎居住費	598	27,154			
修学旅行費	1,753	46,883			
学用品費	2,053	24,078			
新入学児童生徒学用品費	550	23,224			
拡大教材費	-	-			
音声教材費	-	-			
ICT機器購入費	671	26,586			
オンライン学習通信費	7	36			
計	11,558	289,669	144,833	144,836	

② 小学校及び中学校（特別支援学級及び通常の学級（ただし、通常の学級は、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童生徒に限る））

ア 小学校

(単位：人、千円)

区分	給与人員	総額	対象経費	国庫補助金	設置者負担	補助率
学校給食費	2,461	58,163	52,442			
交通費（通学費）	63	395	395			
職場実習交通費	—	—	—			
交流及び共同学習交通費	10	2	2			
修学旅行費	392	3,232	3,116			
校外活動費（宿泊を伴わないもの）	1,526	983	983			
校外活動費（宿泊を伴うもの）	117	151	121			
学用品・通学用品購入費	2,597	14,692	14,428			
新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	355	7,485	7,458			
体育実技用具費	—	—	—			
拡大教材費	—	—	—			
オンライン学習通信費	2	9	9			
計 特別支援学級分	2,665					
計 通常の学級分（令22条の3）	0					
計 通常の学級分（規則140条）	6					
		85,112	78,954	39,458	39,496	1/2

イ 中学校

(単位：人、千円)

区分	給与人員	総額	対象経費	国庫補助金	設置者負担	補助率
学校給食費	870	24,549	20,811			
交通費（通学費）	11	56	54			
職場実習交通費	—	—	—			
交流及び共同学習交通費	—	—	—			
修学旅行費	220	6,663	6,077			
校外活動費（宿泊を伴わないもの）	208	173	173			
校外活動費（宿泊を伴うもの）	—	—	—			
学用品・通学用品購入費	938	10,010	9,773			
新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	304	7,437	7,426			
体育実技用具費	—	—	—			
拡大教材費	—	—	—			
オンライン学習通信費	1	3	3			
計 特別支援学級分	959					
計 通常の学級分（令22条の3）	5					
計 通常の学級分（規則140条）	1					
		48,891	44,317	22,157	22,160	1/2

(2) 県単独事業

① 特別支援学校

(単位：校、千円)

事業名	学校数	事業量	備考
特別支援学校就学奨励費	4	2,354	・修学旅行：69人 ・大会等の県外派遣： 19人
計	4	2,354	

## 第2節 育英奨学

### 1 令和6年度沖縄県国際交流・人材育成財団奨学金貸与、給与支給状況

区分	種別	貸与・給与 月額	貸与・給与 人員等	貸与・給与 年額
ア 高等学校貸与奨学生(高校育英貸与奨学生・高等学校奨学生)	国公立	自宅通学	18,000	542 (192) 116,868,000
		自宅外通学	23,000	49 (21) 13,419,000
	私立	自宅通学	30,000	57 (19) 19,999,000
		自宅外通学	35,000	96 (38) 40,320,000
小計			744 (270)	190,606,000
イ 専修学校(高等課程)貸与奨学生	私立	自宅通学	30,000	10 (3) 3,600,000
		自宅外通学	35,000	5 (1) 2,100,000
小計			15 (4)	5,700,000
ウ 修学支援奨学生		220,000	155 (155)	34,090,000
小計			155 (155)	34,090,000
エ 専修学校(専門課程)貸与奨学生	県内	私立	45,000	1 (0) 540,000
		私立	55,000	0 (0) 0
	県外	自宅通学	50,000	19 (7) 11,400,000
		自宅外通学	60,000	4 (2) 2,880,000
小計			24 (9)	14,820,000
オ 大学貸与奨学生	県内大学	国公立	40,000	8 (0) 3,840,000
		私立	45,000	8 (0) 4,320,000
	県外大学	国公立	45,000	7 (0) 3,780,000
		私立	55,000	23 (0) 14,850,000
	国公立	自宅通学	45,000	23 (7) 12,150,000
		自宅外通学	50,000	37 (16) 21,900,000
	私立	自宅通学	50,000	36 (11) 21,840,000
		自宅外通学	60,000	86 (37) 61,560,000
小計			228 (71)	144,240,000
カ 大学院貸与奨学生	修士課程	70,000	8 (3) 6,720,000	
	博士課程	80,000	0 (0) 0	
		100,000	4 (0) 4,800,000	
小計			12 (3)	11,520,000
キ 留学貸与奨学生	アジア地域	40,000	12 (3) 4,440,000	
	アジア地域外	60,000	7 (4) 3,000,000	
小計			19 (7)	7,440,000
ク 在沖縄米軍施設・区域内大学貸与奨学生	大学・大学院	40,000	4 (3) 1,200,000	
小計			4 (3)	1,200,000
ケ 海外移住者子弟貸与奨学生	私立	自宅外通学	60,000	1 (0) 720,000
	大学院	修士課程	70,000	0 (0) 0
小計			1 (0)	720,000
コ 高等専門学校貸与奨学生	県内	国公立	21,000	2 (0) 504,000
		自宅通学	21,000	1 (0) 252,000
	国公立	自宅外通学	22,500	1 (0) 270,000
小計			4 (0)	1,026,000
貸与合計(ア～コ計)			1,206 (522)	411,362,000

サ 専修学校奨学生	私立・自宅	0	(0)	0
	私立・自宅外	1	(0)	607,200
小 計		1	(0)	607,200
シ 委託給与奨学生	大学院(月額)	10,000	5	(1)
	高校(年額)	100,000	2	(2)
小 計		7	(3)	800,000
ス 米国総領事館助成奨学生	米国留学生	0	(0)	0
	ブリッジプログラム	5	(0)	2,109,709
小 計		5	(0)	2,109,709
給与合計(サ～ス計)		13	(3)	3,516,909

注：人員は延べ人数、（ ）内の数字は新規採用者

## 2 高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励事業

令和6年度に高等学校の定時制及び通信制課程に在学する生徒で、修学奨励金を貸与された人員は下記のとおりである。

区分	貸与月額	定時制		通信制	
		申請者	貸与者	申請者	貸与者
1年生	14,000	0	0	2	1
2年生	14,000	0	0	1	1
3年生	14,000	0	0	0	0
4年生	14,000	0	0	0	0
計		0	0	3	2
貸与総額		0		224,000	

注：定時制・通信制課程を卒業すると返還義務は免除される。

### 第3節 修学支援

#### 1 高等学校の授業料免除・減額

令和6年度に県立高等学校授業料免除・減額を行ったのは次のとおりである。

なお、本科については平成26年4月1日以降に入学した生徒を対象に高等学校等就学支援金制度が実施されているため、授業料免除は就学支援金の支給を受けない生徒に対して行われている。

##### (1) 本科

区分	生徒数	申請者	減免者
全日制	38,835	83	83
定時制	834	144	144
通信制	1,233	314	314
合計	40,902	541	541

##### (2) 専攻科（沖縄水産高等学校）

区分	生徒数	申請者	減免者
全日制	58	0	0

注 生徒数は、令和6年5月1日現在

#### 2 高等学校等就学支援金

令和6年度県立高等学校等就学支援金の支給状況は次のとおりである。

区分	学校数	受給資格認定者数	支給額（千円）
全日制	58	34,620	3,971,197
定時制	7	706	18,835
通信制	2	731	4,438
合計	67	36,057	3,994,470

#### 3 高等学校等奨学のための給付金事業（令和6年度）

＜国庫補助事業＞

低所得世帯の授業料以外の教育費負担の軽減を図るため、奨学のための給付金を支給したのは次のとおりである。

※ 私立高等学校は、総務部で実施

区分	給付人員	給付総額	備考
	10,048人	1,243,598,425円	
生活保護受給世帯	395	12,758,500	生業扶助受給
非課税世帯（第1子）	5,246	640,536,600	
非課税世帯（第2子以降）	3,946	567,040,200	
非課税世帯（通信制・専攻科）	228	11,514,000	
家計急変世帯	64	6,689,000	
一部前倒し給付のみ	169	5,060,125	
合計	10,048	1,243,598,425	

#### 4 バス通学費等支援事業（令和6度）

令和6年度におけるバス・モノレール通学費支援の実績は次のとおりである。

※ 私立高等学校及び中学校は、総務部で実施

(単位：人、円)

人 数	支払額	備考
4,920	387,345,510	県立高校、県立中学校、国立高等専門学校の合計

#### 5 遠距離等通学費補助金交付事業（令和6年度）

令和6年度における遠距離等通学費補助金交付事業の実績は次のとおりである。

※ 私立高等学校及び中学校は、総務部で実施

(単位：人、円)

人 数	補助金額	備考
99	5,971,400	県立高校、県立中学校、国立高等専門学校の合計

#### 6 県外進学大学生支援事業（令和6年度）

<県単独事業>

能力があるにもかかわらず、経済的な理由で県外進学が困難な県内高等学校生徒等に対し、県外対象大学への入学及び修学を支援することにより、難関大学等への進学を促進し、大学等進学率の改善を図るとともに、本県におけるグローバル人材の育成を図る目的で、給付型奨学金を給付したのは次のとおりである。

(単位：人、円)

区分	給付人数	給付額	一人当たり実績額
入学支度金	25	7,182,160	287,286
月額奨学金	97	78,890,000	835,333
計	122	86,072,160	—

※一人あたりの入学支度金上限額 300,000円、月額奨学金 840,000円

## 第4節 離島児童生徒支援センター

### 1 離島児童生徒支援センター

高校のない離島出身者の経済的負担の軽減を図るとともに、離島振興に資するため、高校進学する際の生徒の寄宿舎（学生寮）と小・中・高校生の交流の拠点としての機能を併せ持つ施設として、平成28年1月に開所した。

#### (1) 所在地

那覇市東町21-1

#### (2) 建物概要

敷地面積：1,272.69m<sup>2</sup> のべ面積：3,235.71m<sup>2</sup>

5階建て（寮室（個室・120室）、食堂兼学習室、シャワー・トイレ（共同）、洗濯室、教育面談室、舍監室、事務室、交流施設等）

#### (3) 離島児童生徒支援センター入寮状況

（令和6年5月1日現在、単位：人）

1年生			2年生			3年生			合計
男	女	計	男	女	計	男	女	計	
25	22	47	14	24	38	17	13	30	115